

一般研究発表

A会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長：速水多佳子(鳴門教育大学)

A1-1 現代生活と家庭生活を問い直す家庭科授業開発の視点－貧困と高齢化に着目して－

○堀内かおる(横浜国立大学)・土屋善和(東京学芸大学大学院)

A1-2 小学校家庭科導入教材としてのデジタル絵本の開発と評価

○鈴木千春(兵庫教育大学大学院)・永田智子(兵庫教育大学大学院)

稲葉久美(株式会社ダイレクト)

A1-3 家庭科ものづくり学習への意識と自己効力感との関係－中学校3年生を対象とした調査から－

○鈴木明子(広島大学大学院)・庄山茂子(長崎県立大学)

小榎由美(広島県立総合技術高等学校)

A会場 11月12日(土) 10:45~12:00

座長：堀内かおる(横浜国立大学)

A2-1 高等学校「家庭基礎」におけるホームプロジェクトの指導に関する研究

速水多佳子(鳴門教育大学)

A2-2 授業観形成の試み

生野金三(実践女子大学)

A2-3 「聞く」指導が数学的素質に与える効果についての事例的研究

○安田和可子(上越教育大学教職大学院)・水落芳明(上越教育大学教職大学院)

A会場 11月12日(土) 14:00~15:15

座長：釜本健司(沖縄大学)

A3-1 中学生の社会認識の発達に関する調査的研究(Ⅲ)

○加藤寿朗(島根大学)・梅津正美(鳴門教育大学)

前田健一(広島大学)・新見直子(広島文教女子大学)

A3-2 ドイツの後期中等歴史教育における学力像－2005年版EPAを手がかりとして－

服部一秀(山梨大学)

A3-3 教員養成におけるフィードバック過程を意識した授業開発・実践

井上奈穂(鳴門教育大学)

B会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長：松浦拓也(広島大学)

B1-1 ガーナ小学校理科教科書「電磁分野」の分析

○加藤智威(広島大学大学院)・池田秀雄(広島大学)
清水欽也(広島大学)

B1-2 小学校理科におけるメタ認知としての「学び方アイテム」の利用をめぐって

加藤尚裕(淑徳大学)

B1-3 科学的な思考や表現を評価する視点としての比喩的表現に関する一考察—小学校第6学年「電気の性質とはたらき」の学習から—

○峰福太朗(佐賀大学大学院)・佐藤寛之(佐賀大学)
森本信也(横浜国立大学)

B会場 11月12日(土) 10:45~12:00

座長：石井雅幸(大妻女子大学)

B2-1 酪農体験を通じた向社会的行動の育成に関する研究—モデルカリキュラムによる実践をもとに—

○秀島 哲(広島大学大学院)・木下博義(広島大学)
松浦拓也(広島大学)

B2-2 学習者の生物概念の構築に寄与する進化教育の視点

○伊藤麻紀(横浜国立大学大学院)・加藤圭司(横浜国立大学)
山根あさか(神奈川県立光陵高等学校)

B2-3 理科学習における学習者の持つ問題意識の継続とその要因

○大川貴彦(横浜国立大学大学院)・加藤圭司(横浜国立大学)

B会場 11月12日(土) 14:00~15:15

座長：松原道男(金沢大学)

B3-1 自然現象と科学技術の関係における質的理解を目指した連携授業のあり方(1)

○豊田光乃(東京都立葛飾野高等学校)・藤井亨也(東京都立葛飾野高等学校)

B3-2 振り子運動を題材とした自由研究

井頭 均(関西学院大学)

B3-3 高等学校物理における批判的思考力育成のための指導法に関する研究—物理I「物体の運動」の単元を通して—

○山中真悟(広島大学大学院)・大本順一(広島県立広島皆実高等学校)
木下博義(広島大学)

C会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長:加藤圭司(横浜国立大学)

C1-1 理科における自己調整学習と表象機能の相互関係についての研究

○和田一郎(北海道教育大学釧路校)・小野瀬倫也(国士舘大学)
森本信也(横浜国立大学)

C1-2 科学概念構築を支援するための自己調整学習の方略

○高井英俊(横浜国立大学大学院)・長沼武志(横浜国立大学教育人間学部附属横浜小学校)
森本信也(横浜国立大学)

C1-3 科学概念構築における状況モデルの機能に関する考察

○松尾健一(横浜国立大学大学院)・森本信也(横浜国立大学)

C会場 11月12日(土) 10:45~12:00

座長:池田幸夫(元山口大学)

C2-1 情報のデジタル化を効果的に指導するための実習題材の開発

○紺谷正樹(北海道美唄市立東中学校)・杵淵信(北海道教育大学札幌校)

C2-2 理科の推論過程におけるクリティカルシンキングに関する研究ー実験方法考案場面に着目してー

○向 隆賢(広島大学大学院)・松浦拓也(広島大学)

C2-3 理科の問題解決学習における科学的思考力の育成に関する研究

○川崎弘作(広島大学大学院)・森敏昭(広島大学)
松浦拓也(広島大学)

C会場 11月12日(土) 14:00~15:15

座長:木下博義(広島大学)

C3-1 動的かつ因果的な理解を目指す気象学習に関する一考察(2)ー授業後の学習者の変容からみた気象学習のあり方ー

○浅利 圭(横浜国立大学大学院)・加藤圭司(横浜国立大学)

C3-2 科学の暫定性の理解の実態は、学習指導要領の改訂で変わるのか

○石井雅幸(大妻女子大学)・角屋重樹(国立教育政策研究所)

C3-3 中学校理科における考察する力の育成に関する研究ー学習指導法の改善を中心としてー

○隈部 悟(広島大学大学院)・松浦拓也(広島大学)

D会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長：大場 渉(沖縄大学)

D1-1 就学前体育のカリキュラム開発に関する実践的研究(3)

中瀬古 哲(県立広島大学)

D1-2 陶冶と訓育の統一過程としての体育実践の創造

○丸山真司(愛知県立大学)・森 敏生(武蔵野美術大学)

中瀬古 哲(県立広島大学)・石田智巳(立命館大学)

D1-3 体育における生徒のメタ認知の実態と変容に関する基礎的研究

○岩田昌太郎(広島大学)・花谷祐輔(広島大学大学院)

小田啓史(広島附属東雲中学校)

D会場 11月12日(土) 10:45~12:00

座長：嘉数健悟(沖縄大学)

D2-1 教員の教育力を育む授業の実践報告—スポーツ実技Iでの取り組み—

山西哲也(淑徳大学)

D2-2 武道必修化にともなう「技」の指導内容の検討—競技と教材の相違—

○出口達也(広島大学)・沖原 謙(広島大学)

塩川満久(県立広島大学)・大塚道太(広島大学大学院)

大場 渉(沖縄大学)

D2-3 児童の中間疾走と新体力テスト 50m 走の関連性の検討

○伊藤数馬(広島文化学園大学)・大塚道太(広島大学大学院)

房野真也(広島大学)・塩川満久(県立広島大学)

沖原 謙(広島大学)・大場 渉(沖縄大学)

D会場 11月12日(土) 14:00~15:40

座長：岩田昌太郎(広島大学)

D3-1 ボールゲームの戦術学習の系統的組織化

○森 敏生(武蔵野美術大学)・丸山真司(愛知県立大学)

中瀬古 哲(県立広島大学)・石田智巳(立命館大学)

D3-2 学校体育におけるボールゲームの再現と検証

○塩川満久(県立広島大学)・沖原 謙(広島大学)

管 輝(広島国際大学)・中瀬古 哲(県立広島大学)

D3-3 バドミントンにおけるハンディキャップ(地理的)制の検討—大学生を対象として—

○日高正博(長崎大学)・後藤幸弘(兵庫教育大学)

D3-4 体育授業が生徒の競争心に与える影響

○中須賀 巧(九州大学大学院)・杉山佳生(九州大学健康科学センター)

E会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長：田頭憲二(広島大学)

- E1-1 中学校1年生における英語学習の課題価値と失敗回避の動機づけとの関係について
藤居真路(広島大学大学院)
- E1-2 中学校における10分間多読の効果ー読書量と語彙処理の速度の観点からー
松井孝彦(兵庫教育大学連合大学院)
- E1-3 中学校英語教科書1年生用(平成24年度版<見本>)の分析ー外国語活動との「つながり」の観点からー
階戸陽太(静岡県立大学)

E会場 11月12日(土) 10:45~12:00

座長：鬼田崇作(広島大学)

- E2-1 英語スピーキングテストの妥当性検証
占部昌蔵(長岡工業高等専門学校)
- E2-2 英語スピーキング活動における協同学習が英語学習動機・態度と協同作業認識に与える影響
大場浩正(上越教育大学)
- E2-3 日本語母語英語学習者がCMCで対称収斂型課題を反復する際の目標言語習熟度の影響
伊藤 隆(名古屋学院大学)

E会場 11月12日(土) 14:00~14:50

座長：猫田和明(山口大学)

- E3-1 日本語英語学習者の留学期間終了後に起こる断り表現の変化
○深澤清治(広島大学)・梅本咲恵(広島大学大学院)
澤井優希(広島大学大学院)・吉田麻衣子(広島大学大学院)
澤崎頭伸(広島大学大学院)・増田結香(広島大学大学院)
- E3-2 英語に苦手意識を持つ大学生を対象とした英語授業法の効果ースポーツ推薦入学生を中心にー
牧野眞貴(近畿大学)
- E3-3 説明的英文に関する読解研究
吉留文男(大島商船高等専門学校)

F会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長：三村真弓(広島大学)

- F1-1 A First School Music Courseに見られる Gibbs の音楽教育課程の特徴
小林美貴子(広島大学大学院)
- F1-2 オーストラリアの芸術カリキュラム(音楽)における多文化教育の視点ー初等段階に着目してー
井内志穂(広島大学大学院)
- F1-3 日韓の子どもの学校音楽カリキュラム経験と学校音楽文化ー制度化されたカリキュラムは子どもにどう経験されるかー
笹野恵理子(立命館大学)

F会場 11月12日(土) 10:45~12:00

座長：吉富功修(広島大学)

- F2-1 『京阪神聯合保育会雑誌』にみられる明治期の唱歌遊戯の特徴
堀江 遥(広島大学大学院)
- F2-2 第3回芸術教育会議(ハンブルク, 1905)における家庭音楽育成に関する一考察
工藤千晶(広島大学大学院)
- F2-3 昭和初期の唱歌科授業実践例ー坊田壽真考案による玩具を用いた学習法についてー
本永りえ(エリザベト音楽大学大学院)

F会場 11月12日(土) 14:00~14:50

座長：緒方 満(比治山大学)

- F3-1 全米学力調査(NAEP)音楽試験結果の分析手順の特徴
ー1997年の試験の技術分析報告書の検討ー
酒井勇也(広島大学大学院)
- F3-2 昭和52年度改訂小学校学習指導要領(音楽)にむけた文部省の取り組みー昭和43年度改訂小学校学習指導要領(音楽)への批判との関連ー
四童子裕(広島大学大学院)
- F3-3 「ふしづくりの音楽教育」の衰退の要因と山本弘の音楽教育観
○吉富功修(広島大学名誉教授)・三村真弓(広島大学)

G会場 11月12日(土) 9:20~10:35

座長: 中村和弘(東京学芸大学)

G1-1 国語科におけるコミュニケーション教育の構想—学習者の実態から—

原田大介 (福岡女学院大学)

G1-2 占領期沖縄の国語教育実践の実相と課題—伊波常雄教育関係資料をめくって—

齋木喜美子 (福山市立大学)

G1-3 ジェンダーの観点から見た小学校国語教科書の考察—エンパワメントとしての読解力育成に向けて—

永田麻詠 (梅光学院大学)

G会場 11月12日(土) 10:45~11:35

座長: 原田大介(福岡女学院大学)

G2-1 イメージマップを用いた小学校国語の学習支援に関する事例的研究—第5学年説明文教材を事例として—

○綿谷 泰 (釧路市立音別小学校)・栢野彰秀 (北海道教育大学釧路校)

三宅正太郎 (福山大学)

G2-2 国語科教育研究における語彙教育論の拡張—「実践史研究」による研究の枠組みについての検討—

中村和弘 (東京学芸大学)

A会場 11月13日(日) 9:20~10:35

座長：池野範男(広島大学)

- A4-1 戦後沖縄の社会科経済学習における市民性の構造－社会科学学習指導要領を手がかりとして－
釜本健司(沖縄大学)
- A4-2 リーガルシチズンシップを育成するための内容確定－「基礎法学」的領域の場合－
橋本康弘(福井大学)
- A4-3 高等学校地理Bにおける郷土資料の教材化
○上原富二男(沖縄大学)・釜本健司(沖縄大学)

B会場 11月13日(日) 9:20~11:00

座長：井頭 均(関西学院大学)

- B4-1 星座カメラとインターネット望遠鏡を活用した学習の可能性に関する研究－教師向けの研修会と質問紙から－
○松本榮次(兵庫教育大学連合大学院)・松本伸示(兵庫教育大学)
- B4-2 自己組織化マップによる科学的記述内容の評価方法の開発(4)
－web版自己評価システムの設計－
松原道男(金沢大学)
- B4-3 PISA2006における科学に対する態度の構造的分析－日本における潜在構造分析を中心として－
松浦拓也(広島大学)
- B4-4 理科教育における雪氷実験の活用と展開
平松和彦(福山市立大学)

C会場 11月13日(日) 9:20~10:35

座長：加藤尚裕(淑徳大学)

- C4-1 生活科フィールドワーク授業における「知的な気づき」に関する評価
○高垣マユミ(実践女子大学)・坂田尚子(常葉学園大学)
- C4-2 理科学習における観察・実験結果の考察に関する調査研究－中学生を対象とした質問紙調査をもとに－
木下博義(広島大学)
- C3-3 論理依存型による理科授業の方法と実践－中学校理科「銅の酸化」の授業を例として－
○池田幸夫(元山口大学)・松永 武(山口大学教育学部附属山口中学校)

D会場 11月13日(日) 9:20~10:35

座長：古田 久(埼玉大学)

D4-1 「吉本教授学」の社会システム論的記述に関する研究(I)

○松岡重信(福山平成大学)・菅尾尚代(広島修道大学)
山崎めい(福山平成大学大学院)

D4-2 小学校体育授業における感想文のテキストマイニング—中・高学年の自由記述感想文に着目して—

○大矢隆二(常葉学園大学)・伊藤 宏(静岡大学)
石川登志之(常葉学園大学教育学部附属橋小学校)

D4-3 体育授業における感想文分析の枠組みの検討

○石田智巳(立命館大学)・林 俊雄(梅光学院大学)
口野隆史(京都橋大学)

D4-4 教員養成段階における体育授業観の変容に関する基礎的研究—教育実習前後に着目して—

○嘉数健悟(沖縄大学)・大場 渉(沖縄大学)

E会場 11月13日(日) 9:20~11:00

座長：深澤清治(広島大学)

E4-1 日本人 EFL 高校生の発表能力の伸長に貢献する要因—概念化段階に焦点をあてて—

吉川正美(香川県立高松高等学校)

E4-2 留学前と留学中に用いられる英語リスニングの方略—英語習熟度の高い日本人学生を対象に—

山内優佳(興南中学校)

E4-3 自己決定理論が想定する3つの心理的欲求を充足する授業環境が受講生の英語力と授業に対する態度に与える影響

岩中貴裕(香川大学)

E4-4 オランダにおける小学校英語研修ツールについて—日本の外国語活動への応用可能性を探る—

猫田和明(山口大学)

F会場 11月13日(日) 9:20~11:00

座長: 笹野恵理子(立命館大学)

F4-1 アメリカの Silver Burdett Making Music (2008) における聴取活動—Texture/harmony を主な学習要素とするレッスンに着目して—

栗木陽子 (広島大学大学院)

F4-2 音高を記憶する際の効果的な学習方法に関する研究

四童子薫 (広島大学大学院)

F4-3 聴奏・視奏の能力の習得過程に関する研究—「聴奏・視奏システム」を用いたエクササイズ実践と音楽実技調査をもとに—

緒方 満 (比治山大学)

F4-4 音楽科における「高次思考力」の教科教育学的検討

岡本信一 (兵庫教育大学)